

Youth Manna

マルコ1:35
さて、イエスは朝早く、まだ暗いうちに起きて寂しいところに出かけて行き、そこで祈っておられた。

2023/3/13(月)

マルコ8:27-9:1

31-34vまでゆっくり読もう。
●イエス様が弟子たちに教えられたことは何についてだったかな？その後のペテロの反応は？
()
●なぜペテロはイエス様をいさめたのだと思う？想像してみよう。
()
●イエス様にとって十字架は「嫌だけれどしなければならないこと」だった。それがなければ救いはないからね。そうすると「自分の十字架を負う」とは、神様が与えたことなら、困難があっても頑張るといことじゃないかな。君は今すべきことに向き合っているだろうか？
()

2023/3/14(火)

マルコ9:2-13

イエス様はペテロとヤコブとヨハネを連れて高い山に登りました。そこでイエス様の姿が変わり、旧約の預言者の代表エリヤと律法の象徴のモーセが現れ、イエス様の最期について話しているのを3人の弟子達は見ました。それだけでも驚く状況なのに「彼(イエス様)の言うことを聞け」という神の声も聞きました。イエス様は山を降りながら、これから起こる十字架の苦しみとその後の復活、この経験を復活まで誰にも話さないようにと伝えました。十字架にかかる前に弟子達が心備えできるようにイエス様は少しずつ自分の苦しみについて語っていました。私達に愛を常に注ぎ、罪からの救いを与えてくれるイエス様の言うことはその時に相応しく大切です。今日イエス様があなたに語っていることは何ですか？

2023/3/15(水)

マルコ9:14-29

イエスのことばに従って、人々は悪霊に憑かれた男の子をみもとに連れてきた。彼の父親は、「おできになるなら、わたしたちをあわれんでお助けください。」とイエスに言った。イエスはその不信仰を指摘し、その後、「信じます」と言った父親の信仰に応じて悪礼を追い出された。
自分たちにはなぜできなかったのかと尋ねた弟子たちに、イエスは「祈りによらなければ」できないと答えられた。イエスの言った「祈り」とは、形式上のものではなく、自分の無力を認め、ただ神のあわれみにすがることであった。
神なしでは自分には何もできないことを告白し、神様のあわれみを求める祈りをしよう！

2023/3/16(木)

マルコ9:30-37

34v.イエスは論じ合っていた弟子たちに何を論じ合っていたかを尋ねたが、弟子たちは黙っていた。それはだれが一番偉いか論じ合っていたからである。
そしてイエスは腰を下ろし、十二人を呼んで言われた。35v「だれでも先頭に立ちたいと思う者は、皆の後になり、皆に仕える者になりなさい。」
私たちは新年度のビジョン「Give!」でも示されているように、キリスト者として神様の愛を受けとるだけでなく、与える者となる必要がある。それは時間なりお金なりさまざまなものがある。
イエスさまならどうするかというのを常に心に置き、信仰者として選びとろう！！

2023/3/17(金)

マルコ9:38-50

●41-42節の箇所から、イエス様を信じている君のことを、神様はどのように見ていてくださっていると思うかな？
●43-47節はどういう意味だろう。もし君の手足や目が君に罪を犯させてしまうのなら、それらを切り離せば解決するのだろうか？きっとそれでもう罪を犯さなくなる訳ではないよね。これは、「どんな犠牲を払ってでも、その問題の解決を見出すのに必要なことは何でもしなさい」という意味なんだ。罪というものを軽く見ないように気をつけよう！
●イエス様は君を「地の塩」として見ておられるよ。君が自分の内に塩気を保つために必要なことはなんだろうか？

2023/3/18(土)

マルコ10:1-16

結婚について、子どもたちの信仰についてイエス様が人々に教えているね。パリサイ人たちは律法という形の見える部分だけを着目して困らせるような質問をしたけれど、イエス様はその律法さえもつくられた神様の心に焦点をあてて、答えられた。
中高生にとって結婚は遠いものを感じるかもしれない。だけど、祈り考えてみよう。みんなは今、自分が神様に愛されていることを受け取って歩んでいくことができるね。その道の先に、神様がみんなに用意してくださっている結婚がある。神様が計画された一人一人の人生に感謝していこう！

2023/3/19(日)

マルコ10:17-31

1人の青年がイエス様に尋ねた。「永遠のいのちを受け継ぐためには、何をしたら良いでしょうか」
このことばの裏には、永遠のいのちを何かの努力、良い行いで得ようとする姿があった。
しかし、イエス様は持ち物をすべて売り払って、天に宝を積むように教えた。イエス様は自分の努力や持ち物、人の評価などは永遠のいのちを得るには何の助けにもならないと教えられたのである。
この青年が本当に得たいものとはなんだったのだろうか。同じように、私たちが願っていることは何だろうか。
天に宝を積む生き方とはどのような生き方なのか、考えてみよう。